

海中3成分磁力計 【OFM-509T】



回路部

磁力計部

【概要】

本装置は、海中の曳航体に取り付け地磁気3成分を計測します。耐圧容器内には3成分磁気検出器とAD変換器及びロガーが納められております。RS-232C経由にて外部よりGyro情報を取得し同時に記録することが可能です。測定範囲は±70,000nTで、打消磁場を制御することなく0.01nTの分解能で高速に(10Hz)地球磁場を測定することが可能です。

【仕様】

■磁力計

成分数	3成分
磁場測定範囲	±70,000nT
直交度	±20分
測定精度	±200nT
直線性誤差	0.0015%/FS
温度安定性	0.5nT/°C
雑音	0.4nTp-p@10Hz
分解能	0.01nT
温度測定範囲	-30~60°C
分解能	0.01°C
計測周期	10Hz
動作電圧	DC10~30V
消費電流	200mA (DC24V動作時)
動作温度範囲	-30~60°C

■回路部

RS-232C	Gyro入力
	シリアルコンソール
LAN	100BASE-T
OS	LINUX
記録容量	約6Gbyte

■耐圧容器

材質	チタン
耐圧	6500m
外形・重量	センサφ54×231H 1.25kg
	回路部φ76×226H 2.2kg

■その他

センサケーブル長	~10m
船上接続ケーブル	
コントロールBOX	

※ 本仕様は、改良のため予告なく変更される場合があります。